

第 105 回 金融業務能力検定 (2010 年 5 月 23 日実施)

《模範解答》

・リレーションシップバンキング・中小企業支援コース

配点は、特に記載のない限り、公表しておりません。また、配点・試験の内容に関するお問合せには、お答えできません。

成績通知は、6月30日の予定です。

社団法人 金融財政事情研究会
検定センター

合格基準 100点満点で60点以上

【第1問】(45点)

番号	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9	問10
正解	3	3	1	3	2	4	4	1	2	3
番号	問11	問12	問13	問14	問15					
正解	1	2	2	4	3					

【第2問】(10点)

番号	問16	問17	問18
正解	2	3	1

【第3問】(10点)

番号	問19	問20	問21
正解	1	2	3

【第4問】(35点)

《問22》

答	付加価値	生産代替	値入れ
	ブランド品	生活スタイルの提案	

《問23》

答	0.3 (%)	4.5 (回)	324.3 (%)	84.3 (%)	42.0 (%)
---	---------	---------	-----------	----------	----------

《問24》

答	POS (販売時点)	納期短縮	在庫削減
---	------------	------	------

《問25》

答	23,065	2,520	21,105	1,680	735	35,805
			25,305	36,645	19,775	265,385

《問26》〔解答例〕

< Z社の10/3期のキャッシュフローの状況 >

Z社の10/3期キャッシュフロー計算書の「営業活動によるキャッシュフロー」の区分においては、税引前当期純損失から無形固定資産減損損失の影響を控除しているにもかかわらず、「営業活動によるキャッシュフロー」はマイナスとなっている。その主たる要因は、棚卸資産が増加したこと、その他の流動資産が増加したこと等である。また、Z社は10/3期において、新たな有形固定資産、無形固定資産等の取得により、「投資活動によるキャッシュフロー」が大幅にマイナスとなっている。

Z社は、「営業活動によるキャッシュフロー」「投資活動によるキャッシュフロー」のマイナス分を、長期借入金により賅っている状況にある。

< Z社の財務状況についてX金融機関が留意すべき点 >

X金融機関としては、Z社の在庫・資産が不良化していないか確認する必要があるとともに、10/3期に行った投資の効果、収益見込み等を検証する必要がある。